

情報公開文書

研究の名称	イタイイタイ病患者における膵臓および膵関連病変の病理組織学的研究 Histopathological study of pancreatic and pancreatic-related lesions in patients with itai-itai disease
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院病理診断科 (富山大学学術研究部医学系病理診断学講座)・平林 健一
研究の概要	<p>【研究対象者】 1979年4月1日～2023年5月31日の間に、富山大学附属病院で剖検されたイタイイタイ病患者・非イタイイタイ病患者、および共同研究機関にて剖検された非イタイイタイ病患者。</p> <p>【研究の目的・意義】 イタイイタイ病患者における膵臓および糖尿病や膵癌を含む膵関連病変の病理組織学的特徴や分子学的特徴を明らかにすることで、カドミウム曝露による膵関連病変の発生機序の解明を目指します。</p> <p>【研究の方法】 後ろ向き観察研究：イタイイタイ病患者および非イタイイタイ病患者の既存のカルテ記載資料や剖検資料からの情報収集。イタイイタイ病患者および非イタイイタイ病患者の既存の剖検組織検体を用いた病理形態学的評価及びタンパク質、DNA、RNA、miRNA等の発現を解析。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2026年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。研究成果は学会発表や学術雑誌で報告されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	カルテ情報(病理組織診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、家族歴、生活歴、血液検査結果、画像検査データ等)と剖検組織標本を使用する研究で、新たな検査や費用が生じることはありません。共同研究機関へ試料・情報を提供しますが、その場合は匿名化し個人識別不可にした状態で試料・情報を提供します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志 聖マリアンナ医科大学 学長 北川 博昭 久留米大学病院 病院長 野村 政壽
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学附属病院病理診断科・富山大学学術研究部医学系病理診断学講座病理 平林 健一
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7236

	FAX 076-434-5050 E-mail hiraken@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系病理診断学講座・平林健一